

きらり

私たちは「きらり」と輝くんや

平成20年10月10日(金) 山根

これから どれだけ自分を鍛えていくか



1・2年生は「赤穂市中体連新人大会」も終わりました。

練習の成果は出ましたか。暑かった夏に3年生から引き継いだ部活動。

そして新しいメンバーでの練習。慣れない者ばかりで「号令」をかけあい、自分たちが掲げた目標に向かって頑張ってきました。

しかし、勝敗や結果にこだわることはありませんよ。

「新人大会」とは、自分たちが

これから取り組む課題をはっきりさせるためのものだから。

これから どれだけ自分を鍛えていくか？

そして、チーム力を高めていくか……。

ところで、いよいよ、3年生は自分が進んでいく道を選択しなければならない時期になりました。1・2年生と同じように、これからが大切です。

自分がどんな道に進んでいくのか？

「進学」「就職」「専門学校」など、いろいろありますね。

その目標を突破するためには努力をすることが必要です。

進路を決定していく上で考えてほしいことがあります。

進路選択は自分の力で

何年か先の自分の姿を想像するのはなかなか難しいですが、どんな選択をしても、最後まで関わるのは自分です。お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんなど家族に相談することも自分からです。進学先へのオープンスクールに出かけるのも自分です。じっと待ってはいけません。



夢を持とう。でも夢を見ているだけでは実現しません

夢や希望(自分のなりたい職業など)のことについて調べたり、家族や周りの大人と話したりする事で、だんだんと現実的なものが見えてきます。そこで、今何をすべきか分かってくると思います。今できることをしっかりやっつけていこう。

学力アップ

「就職」するにしても「進学」するにしても学力が確かめられます。学力がすべてではありませんが、客観的な判断材料として使われているのが現状です。

現在の学習態度はいかがですか。授業中、

ノートはちゃんと取っていますか。教科書を学校に置いていませんか。宿題はやってますね。

マイナス要因が多いと、いくら夢や希望を語っても実現は難しくなりますね。まじめにこつこつ努力する生徒が力強く道を切り開いていきます。

毎日の生活を大切に

気持ちよく挨拶をする。掃除をきちんとする。部活動を一生懸命に取り組み、汗を流している。係活動を責任をもってやっている。服装は乱れていない。言葉使いは丁寧など……。たくさんありますが、これは当たり前のことです。

進路を切り開いていく人は、こんな当たり前のことができる人ではないでしょうか。皆さんの周りの人を見てください。この人はいつもいい具合にいていると思える人はきっと、きちんとして生活ができていいる人だと思いませんか。

一つ緩むと全体がガタガタになりますが、一つを頑張ると全体がしっかりしてくるのが中学生です。

しっかり話し合おう

進路を決定していく上で、いくら自分の進路だと言っても、それを支えてくれるのはお父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんの家族の人です。

経済的なこと、通学方法など話しあって見なければわからないことも沢山あります。皆さんに対する期待もあります。皆さんのことを一番近くにおいて、一番よく知っている家族の人達としっかり話し合ってください。

そんな中、ぼんやりしていたもの(希望)が具体的なものになってくると思います。たとえ家の人達とみんなの希望が一致なくても腹をたててふてくされることなく、お互いに思いをしっかりと出し合ってくださいね。

みんな頑張れ!

さあ!いよいよ2学期の中間テストだ! 今やるしかない。 今やらねばいつやる?

